

2023年度プログラム変更 意見募集 検討中案件に関する説明資料

No	案件名	PS機能	主な対象業種	項番
1	IDAで内国消費税種別コードの警告設定		通関業	R04-125
2	IS申請中のMHAによる見本持出許可申請を可能化		通関業、機用品業、保税蔵置場、CY、NVOCC、海貨業	R03-267
3	EDAの大額用フォーマットで少額も申告可能化		航空貨物代理店、通関業	R03-143
4	海上輸入貨物のIDA必須入力項目を変更		通関業	R04-116
5	VAEの登録内容をACL01のCLP情報へ反映		保税蔵置場、通関業、海貨業、NVOCC	R03-333
6	経由地でVAN未実施でも搬入先CYでICGによる照会可能化		通関業、機用品業、保税蔵置場、船会社、船舶代理店、CY、輸出入者、NVOCC、海貨業	R03-063
7	IIEで検索した結果の出力情報を拡充		全利用者	R03-258
8	DLI02で輸入マニフェスト通関に対応		通関業	R04-076
9	内国貨物運送申告DBの保存期間を延長		船会社、船舶代理店、CY、保税蔵置場、通関業、海貨業	R04-165
10	保税運送申告DBの保存期間を延長		通関業、機用品業、保税蔵置場、船会社、船舶代理店、CY、NVOCC、海貨業	R04-061
11	ACL01/02共通部の個数/グロス重量/グロス容積をチェック		保税蔵置場、通関業、海貨業、NVOCC	R04-013
12	ACL01共通部と繰り返し部の個数チェック		保税蔵置場、通関業、海貨業、NVOCC	R04-012
13	PS初期画面にプレビューウィンドウを設定	○	全利用者	R04-272
14	WSTに「船舶呼出」ボタンを設定		船会社	R03-323
15	PSにおいて電文送受信後もスクロール位置を固定	○	全利用者	R03-400

No.1 IDAで内国消費税種別コードの警告設定

海空区分	主な対象業種	パッケージソフト機能
共通	通関業	

・ 現行仕様

IDA（輸入申告事項登録）で品目番号が軽減税率適用可能である飲食料品に該当しない可能性のあるHSコードであった場合に、内国消費税種別コード欄にF3と入力すると警告が表示される。

・ 変更仕様（案）

品目番号が軽減税率適用品目、かつ内国消費税等種別コードがF4の場合に、軽減税率適用可能な品目番号である旨の注意喚起メッセージを追加で出力する。

現行仕様

飲食料品に該当しない可能性のあるHSコードであった場合にF3と入力すると警告が表示される

変更仕様（案）

飲食料品に該当する可能性の高いHSコードを入力した場合に、F4と入力しても警告が表示されるように変更する

No.2 IS申請中のMHAによる見本持出許可申請を可能化

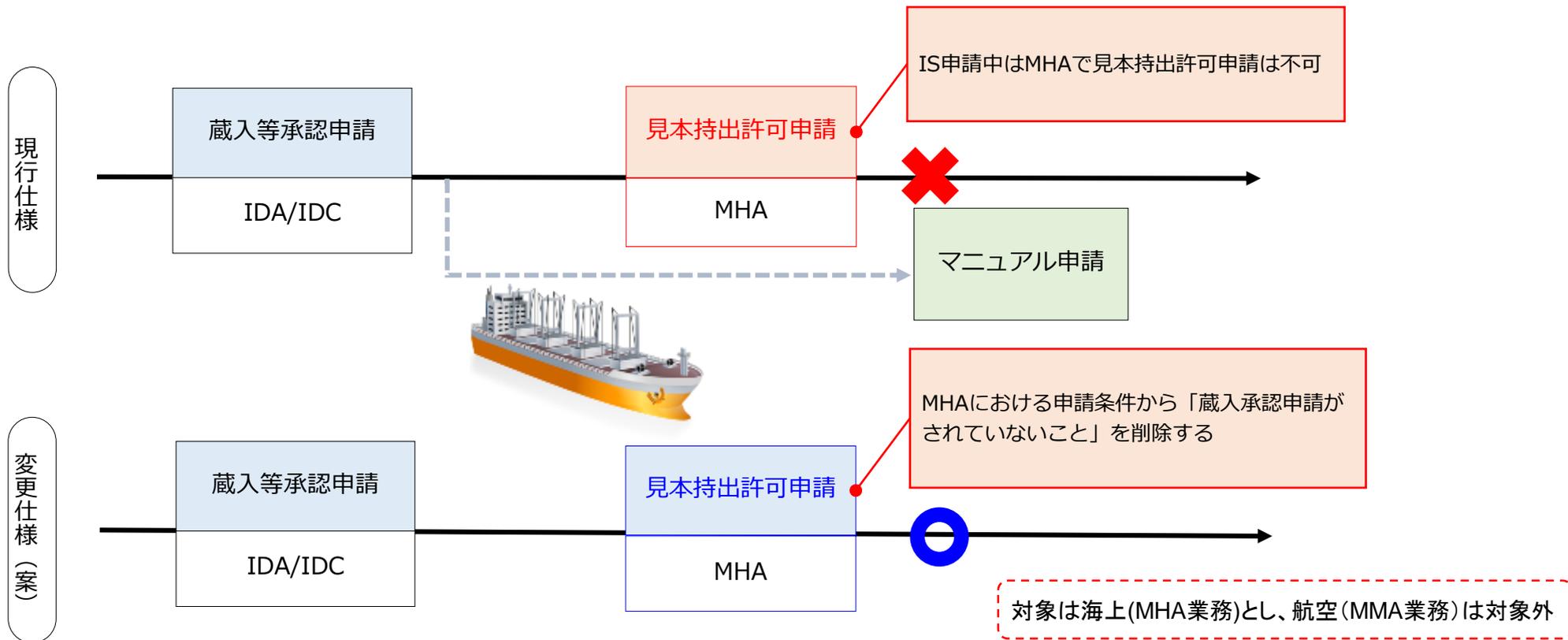
海空区分	主な対象業種	パッケージソフト機能
海上	通関業、機用品業、保税蔵置場、CY、NVOCC、海貨業	

・ 現行仕様

IS（蔵入承認）申請中の場合、見本持出許可申請はマニュアル申請となり税関窓口での手続が必要となる。

・ 変更仕様（案）

IS申請中の場合でも、MHA（見本持出許可申請）によるシステムでの申請を可能とする。



海空区分	主な対象業種	パッケージソフト機能
共通	航空貨物代理店、通関業	

・ 現行仕様

EDA（輸出申告事項登録）/EDA01（輸出申告変更事項登録）/EAA（輸出許可内容変更申請事項登録）の大額（SEL/STL/SGL/AEL/ATL/AGL）のフォーマットで少額申告ができない。

・ 変更仕様（案）

EDA/EDA01/EAAの大額申告のフォーマットにおいて、輸入申告と同様に少額申告も可能となるように変更する。

現行仕様（大額）

変更仕様（案）

EDA.SEL 輸出申告事項登録（輸出・特定委託・特定製造・積戻し/大額）

大額用フォーマットで少額は申告不可

大額用フォーマットで少額も申告可能とし、タイトルを（大額）→（大額/少額可）に変更する

少額フォーマット（参考）

EDA.SES 輸出申告事項登録（輸出・特定委託・特定製造・積戻し/少額）

少額用フォーマットは既存のとおりに使用可能とする

大額・少額識別 S

No.4 海上輸入貨物のIDA必須入力項目を変更

海空区分	主な対象業種	パッケージソフト機能
海上	通関業	

・ 現行仕様

航空では貨物情報が確定していなくてもIDA（輸入申告事項登録）可能であるのに、海上では貨物情報確定前のIDAが不可となっている。

・ 変更仕様（案）

海上IDAの一部入力項目を事項登録時については必須から任意に変更することで、航空と同様に未入力でも申告番号が払い出されるように変更する。

IDA.SID 輸入申告事項登録（輸入申告）

The screenshot shows the 'IDA.SID 輸入申告事項登録（輸入申告）' application window. The 'システム識別' (System Identification) section is set to '海上' (Sea). The '入力情報特定番号' (Input Information Identification Number) field is empty. The '添付ファイル' (Attached Files) section shows a table with columns for 'ファイル名' (File Name) and 'サイズ' (Size). The '入力項目ガイド' (Input Item Guide) section is also empty. The main form contains various input fields for shipping details, including '電話' (Phone), '税関事務管理人' (Customs Officer), '受理番号' (Receipt Number), '荷置場所' (Warehouse), '一括申告' (Bulk Declaration), '申告等予定者' (Applicant), '輸入取引者' (Importer), '仕出人' (Shipper), '住所' (Address), '検査立会者' (Inspector), 'B/L番号' (Bill of Lading Number), '貨物個数' (Number of Goods), '貨物の記号等' (Goods Symbols), '積載船(機)' (Carrier), '船(取)卸港' (Port of Origin), '入港年月日' (Arrival Date), '貿易形態別符号' (Trade Form Code), and 'コンテナ本数' (Number of Containers). A red dashed circle highlights the '貨物個数', '貨物の記号等', '積載船(機)', and '船(取)卸港' fields, which are the proposed optional input items.



- ・ 貨物個数
- ・ 個数単位コード
- ・ 貨物重量（グロス）
- ・ 重量単位コード（グロス）
- ・ 記号番号
- ・ 積載船舶コード
- ・ 載船（機）名
- ・ 船（取）卸港コード
- ・ 積出地コード
- ・ 積出地名

上記項目のいずれかが未入力の場合、事項登録不備状態として、貨物情報登録後にIDAを実施することで、貨物情報から補完する

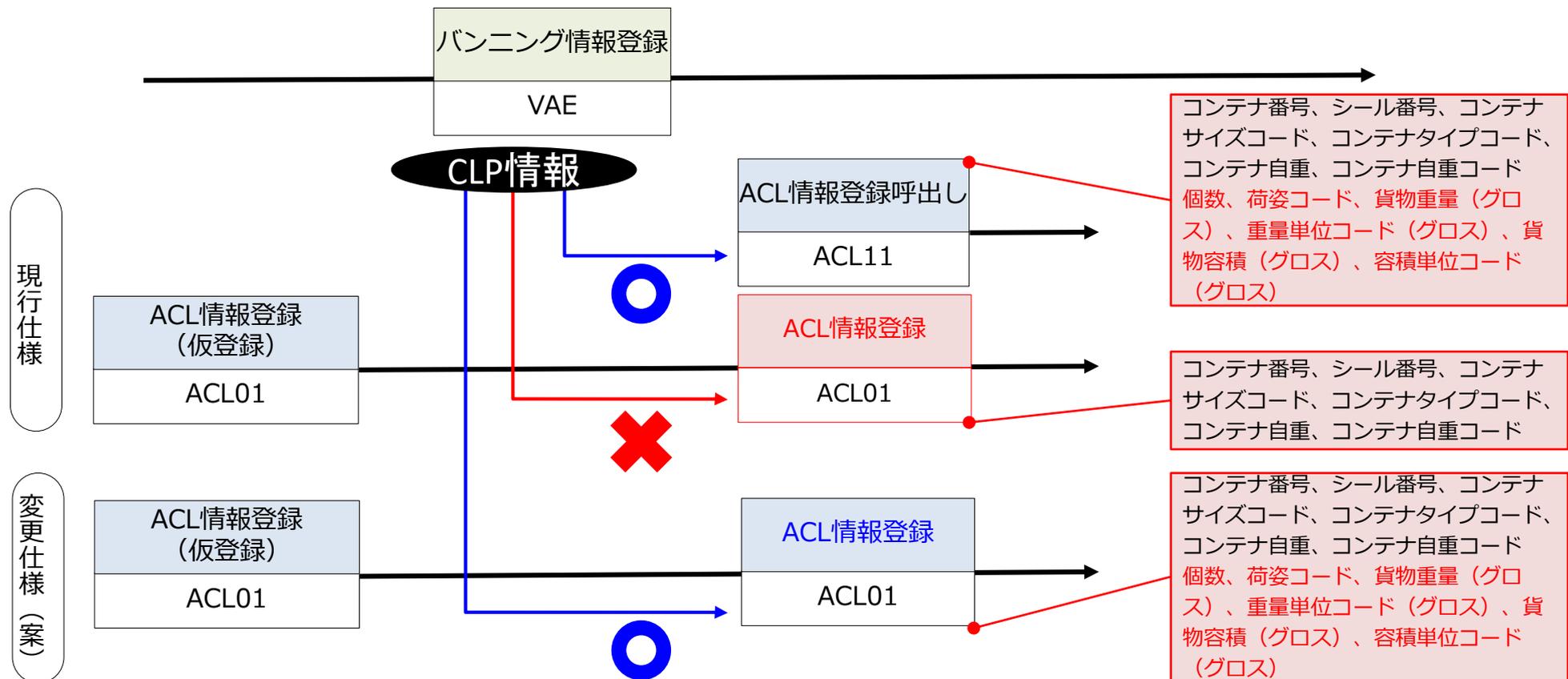
海空区分	主な対象業種	パッケージソフト機能
海上	保税蔵置場、通関業、海貨業、NVOCC	

・ 現行仕様

VAE（バンニング情報登録）でコンテナ情報を登録し更に同じCLP情報をACL01（ACL情報登録）でも入力している。

・ 変更仕様（案）

ACL01業務における貨物情報DBからの抽出処理に、CLP情報を追加する。



No.6 経由地でVAN未実施でも搬入先CYでICGによる照会可能化

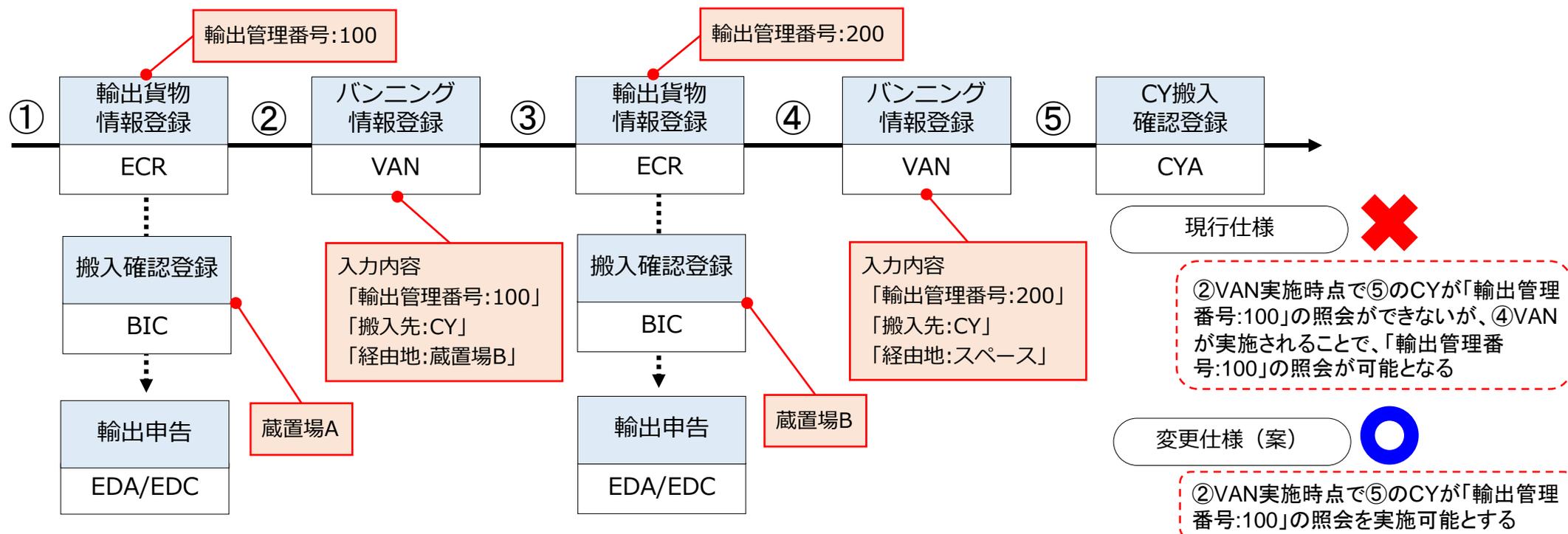
海空区分	主な対象業種	パッケージソフト機能
海上	通関業、機用品業、保税蔵置場、船会社、船舶代理店、CY、輸出入者、NVOCC、海貨業	

・ 現行仕様

経由地VAN（下図参照）の場合、経由地（蔵置場B）で海運貨物取扱業者がVAN（バンニング情報登録）（④）を行うまで、搬入先のCYがICGでバンニング状況を確認できない。

・ 変更仕様（案）

経由地でVAN未実施の場合であっても、搬入先のCYがICG（貨物情報照会）可能となるよう、ICG業務のプログラムを変更する。



No.7 IIEで検索した結果の出力情報を拡充

海空区分	主な対象業種	パッケージソフト機能
共通	全利用者	

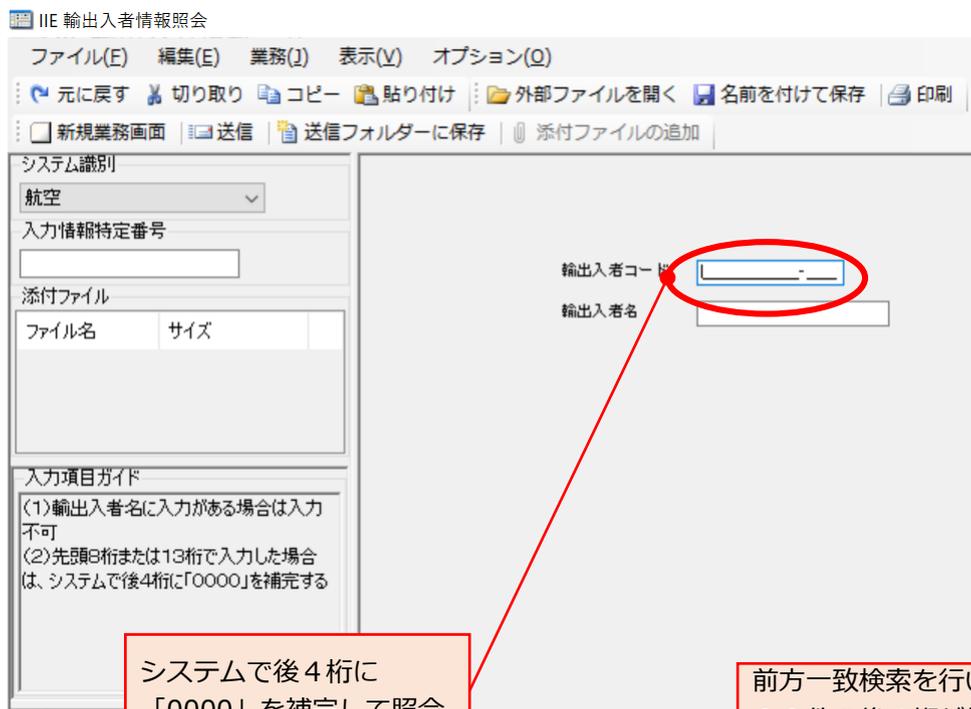
・ 現行仕様

IIE/IIE0W（輸出入者情報照会）において、輸出入者コード欄に、支店枝番無しで入力した場合は、システムで後4桁に「0000」が補完されて本社情報のみ情報が出力される。

・ 変更仕様（案）

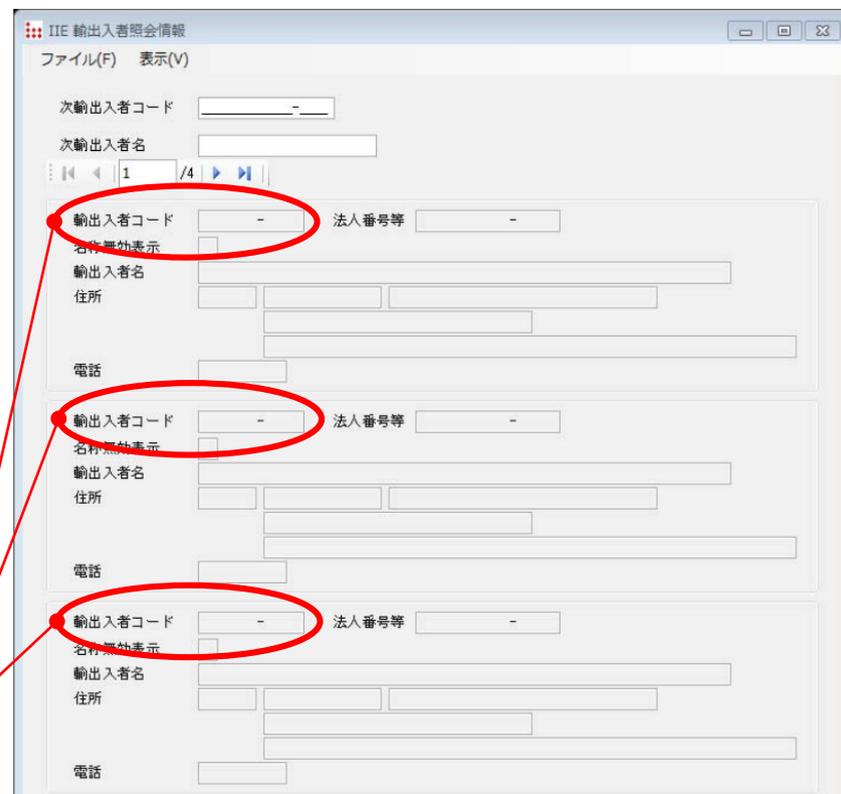
IIE/IIE0Wにおいて、支店枝番無しで入力した場合は、前方一致検索を行い、最大20件出力するように変更する。

現行仕様



システムで後4桁に「0000」を補完して照会

変更仕様（案）



前方一致検索を行い最大20件の後4桁が枝番の結果を出力する

No.8 DLI02で輸入マニフェスト通関に対応

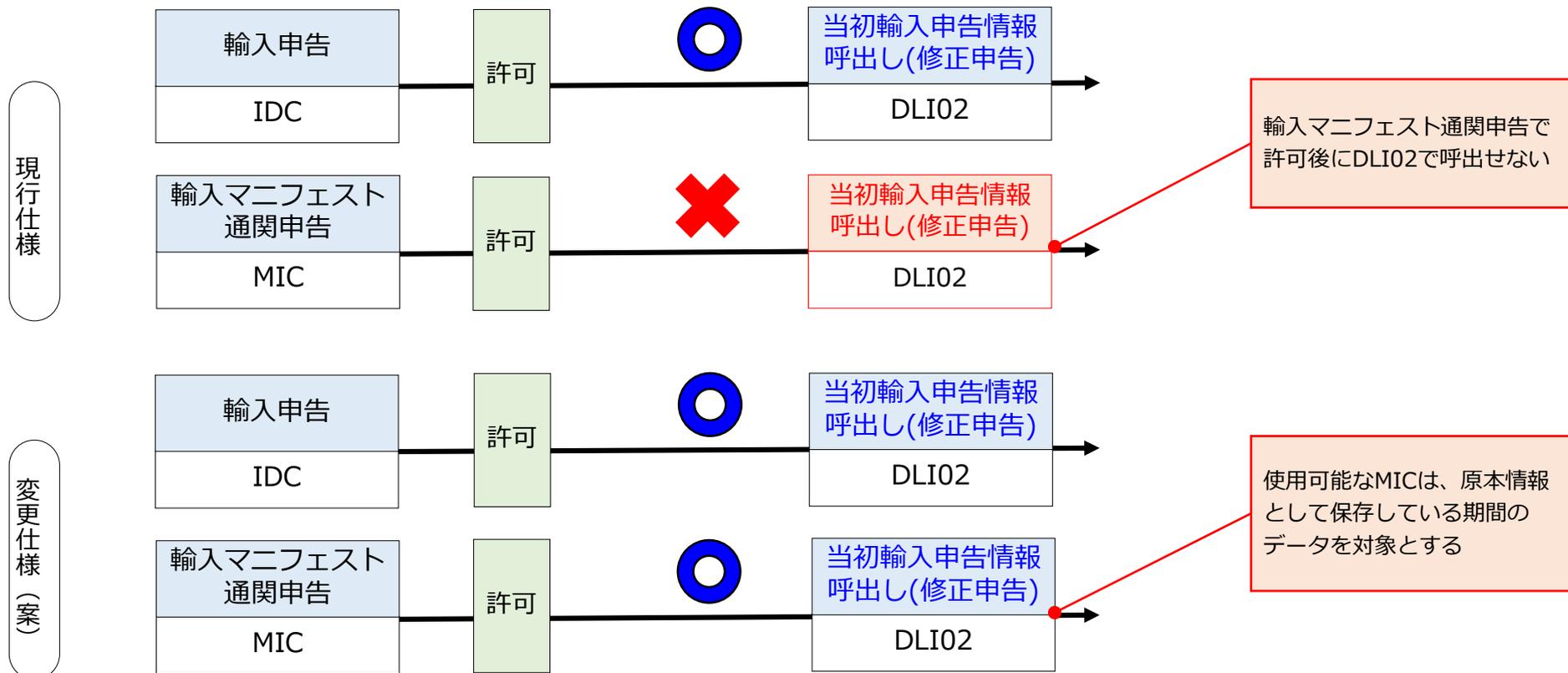
海空区分	主な対象業種	パッケージソフト機能
航空	通関業	

・ 現行仕様

DLI02（当初輸入申告情報呼出し(修正申告)）はMIC（輸入マニフェスト通関申告）での許可情報には対応できない。

・ 変更仕様（案）

DLI02が対象とする当初申告情報にMICを追加する。



No.9 内国貨物運送申告DBの保存期間を延長

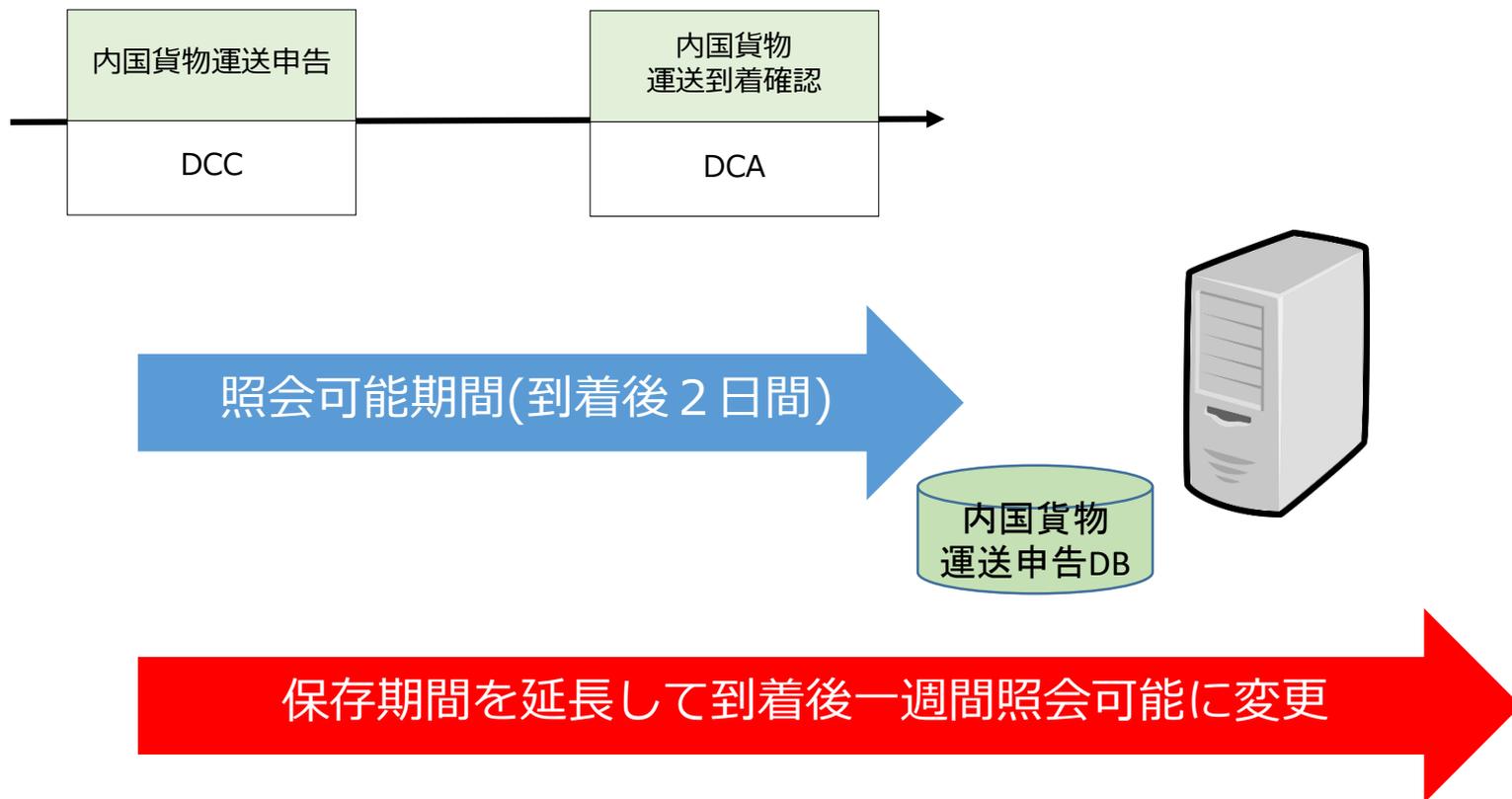
海空区分	主な対象業種	パッケージソフト機能
共通	船会社、船舶代理店、CY、 保税蔵置場、通関業、海貨業	

・現行仕様

IDT（内国貨物運送申告照会）は当該貨物が運送先に到着後2日間で出来なくなる。

・変更仕様（案）

内国貨物運送申告DBの保存期間を、到着確認後1週間（7日）に延長する。



No.10 保税運送申告DBの保存期間を延長

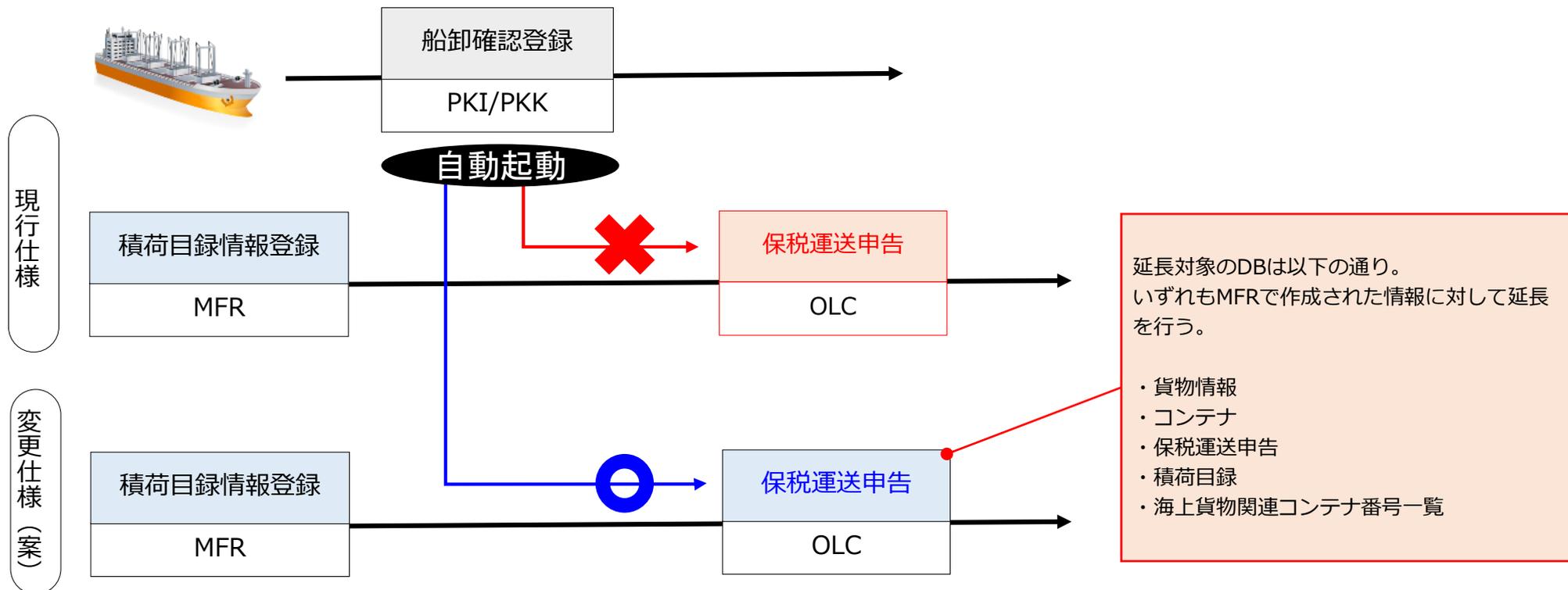
海空区分	主な対象業種	パッケージソフト機能
海上	通関業、機用品業、保税蔵置場、船会社、船舶代理店、CY、NVOCC、海貨業	

・現行仕様

包括保税運送承認番号を附番しMFR（積荷目録情報登録）登録した貨物は、PKI（船卸確認登録(一括)）/PKK（船卸確認登録(個別)）時に自動でOLC（保税運送申告）が起動するようになっているが、MFR後23日以上経過すると起動しなくなる。

・変更仕様（案）

PKI/PKK時に自動でOLCが起動する期間が60日（仮）になるよう、MFRで作成された貨物に対する保税運送申告DBと関連するDBの保存期間を60日まで延長する。



No.11 ACL01/02共通部の個数/グロス重量/グロス容積をチェック

海空区分	主な対象業種	パッケージソフト機能
海上	保税蔵置場、通関業、海貨業、NVOCC	

・ 現行仕様

ACL01 (ACL情報登録(コンテナ船用)) およびACL02 (ACL情報登録(在来船・自動車船用)) の共通部の品名欄毎の個数/グロス重量/グロス容積の合計と、合計個数/合計グロス重量/合計グロス容積の一致チェックがない。

・ 変更仕様 (案)

ACL01およびACL02の共通部の合計個数/合計グロス重量/合計グロス容積と、品名の繰返し項目にかかる個数/グロス重量/グロス容積の合計の一致チェックを行い、差異がある場合は注意喚起メッセージを出力する。

共通部2 共通部3 共通部4 共通部5 繰返部

品名 1

統計品目番号 個数 荷姿

AMS内個数 1 レベル 荷姿

2 レベル 荷姿

3 レベル 荷姿

4 レベル 荷姿

5 レベル 荷姿

6 レベル 荷姿

7 レベル 荷姿

8 レベル 荷姿

9 レベル 荷姿

10 レベル 荷姿

グロス重量 ネット重量

グロス容積 ネット容積

合計 個数 荷姿

グロス重量 ネット重量

グロス容積 ネット容積

統計品目・代表番号

品名 1、品名 2・・・の各個数/グロス重量/グロス容積の合計と一致チェックを行う

共通部2 共通部3 共通部4 共通部5 繰返部

品名 2

統計品目番号 個数 荷姿

AMS内個数 1 レベル 荷姿

2 レベル 荷姿

3 レベル 荷姿

4 レベル 荷姿

5 レベル 荷姿

6 レベル 荷姿

7 レベル 荷姿

8 レベル 荷姿

9 レベル 荷姿

10 レベル 荷姿

グロス重量 ネット重量

グロス容積 ネット容積

品名 3

合計 個数 荷姿

グロス重量 ネット重量

グロス容積 ネット容積

統計品目・代表番号

海空区分	主な対象業種	パッケージソフト機能
海上	保税蔵置場、通関業、海貨業、NVOCC	

・ 現行仕様

ACL01 (ACL情報登録(コンテナ船用)) 共通部と繰返部のコンテナ毎の合計欄はグロス重量およびグロス容積の不一致判定はあるが、個数のチェックはない。

・ 変更仕様 (案)

ACL01共通部の合計個数と繰返部の各コンテナの個数の合計の一致チェックを行い、差異がある場合は注意喚起メッセージを出力する。

ACL01 A C L 情報登録 (コンテナ船用)

ファイル(E) 編集(E) 業務(J) 表示(V) オプション(O)

システム識別
海上

処理区分米 (8:仮登録 7:仮登録訂正 9:登録 5:訂正 1:取消し)

船会社米 プッキング番号米

マスターB/L番号 送信総件数

共通部2 共通部3 共通部4 共通部5 繰返部

品名 1 統計品目番号 個数 荷姿

AMS内個数 1 レベル 荷姿

7 8 9

グロス重量 ネット重量

グロス容積 ネット容積

合計 個数

グロス重量 ネット重量

グロス容積 ネット容積

ACL01 A C L 情報登録 (コンテナ船用)

ファイル(E) 編集(E) 業務(J) 表示(V) オプション(O)

システム識別
海上

処理区分米 (8:仮登録 7:仮登録訂正 9:登録 5:訂正 1:取消し)

船会社米 プッキング番号米

マスターB/L番号 送信総件数

共通部2 共通部3 共通部4 共通部5 繰返部

001 コンテナ番号 シール番号 1 2 3 4

個数 荷姿

グロス重量 グロス容積

コンテナサイズ コンテナタイプ コンテナ自重 設定温度

002 コンテナ番号 シール番号 1 2 3 4

個数 荷姿

グロス重量 グロス容積

コンテナサイズ コンテナタイプ コンテナ自重 設定温度

繰返部の各コンテナ番号毎の個数の合計をチェックするようにする

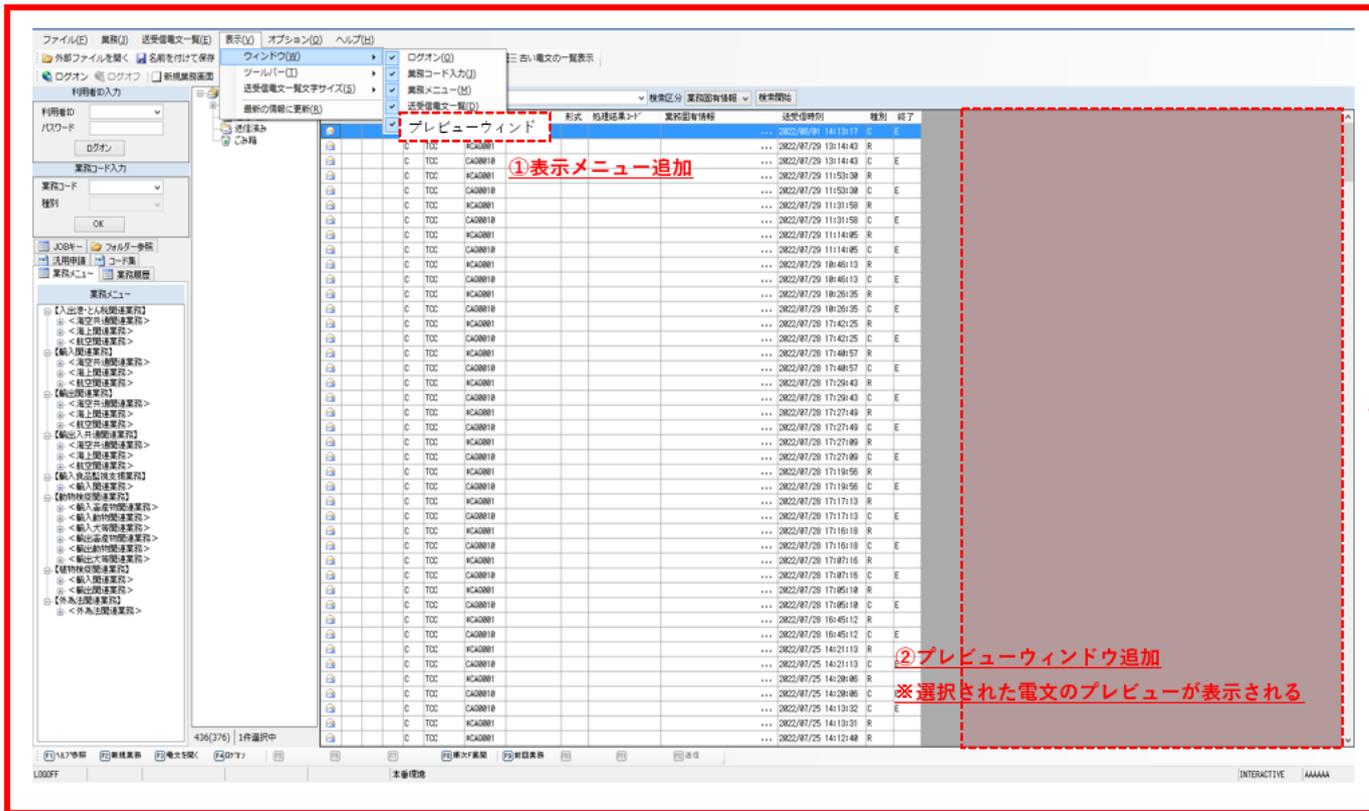
海空区分	主な対象業種	パッケージソフト機能
共通	全利用者	○

・ 現行仕様

PS（パッケージソフト）送受信電文一覧の内容を確認するには画面を展開する必要がある。

・ 変更仕様（案）

NACCSパッケージソフトのメイン画面にプレビューウィンドウを新規追加する。



PS初期画面にエクスプローラーのプレビューウィンドウのような枠を設定する。

No.14 WSTに「船舶呼出」ボタンを設定

海空区分	主な対象業種	パッケージソフト機能
海上	船会社	

- ・ **現行仕様**
WST（海側施設使用許可申請）の船舶コード欄にて船舶情報の呼び出しができない。
- ・ **変更仕様（案）**
WSTの船舶コード欄に「船舶呼出」ボタンを追加し、船舶情報を呼び出し、入力情報を補完するようにする。

現行仕様

変更仕様（案）

海側施設使用許可申請(WST)

旅客乗降用施設（渡船橋）使用許可申請書 新規登録 ?

宛先情報

宛先* 設定なし

船舶情報

船舶コード選別* 船舶コード*

入港前統一申請(WPT)

係留施設使用許可申請（内航） 新規登録 ?

宛先情報

宛先* 設定なし

船舶情報

船舶コード選別* 船舶コード* 船舶呼出



WSTには「船舶呼出」ボタンがない

WSTの以下4書類の申請画面に設定する

- ・旅客乗降用施設（渡船橋）使用許可申請書
- ・船舶給水施設使用許可申請書
- ・ひき船使用許可申請書兼配船希望願
- ・船舶廃油処理施設使用許可申請書

WPTのように「船舶呼出」ボタンを設定

No.15 PSにおいて電文送受信後もスクロール位置を固定

海空区分	主な対象業種	パッケージソフト機能
共通	全利用者	○

・ 現行仕様

電文送受信時および名前を付けて保存等の利用者操作により動作するメニューを実施した場合に、スクロールして選択しているデータの位置が移動する。

・ 変更仕様 (案)

PS (パッケージソフト) において電文送受信等を行っても送受信電文一覧のカーソル位置が移動しないよう変更する。

現行仕様

変更仕様 (案)

検索文字列		検索区分	処理結果コード	検索開始	検索区分	処理結果コード	検索開始				
A/S	業務コード	出力コード	入力No	形式	処理結果コード	業務固有情報	No	形式	処理結果コード	業務固有情報	No
📧	A	IHS	AAD6380		Q	00000-0000-0000	9503000006 JM 20220725 ...	Q	00000-0000-0000	9503000006 BR 20220725 ...	
📧	A	IHS	AAD6380		Q	00000-0000-0000	9503000006 SA 20220725 ...	Q	00000-0000-0000	9503000006 MX 20220725 ...	
📧	A	IHS	AAD6380		Q	00000-0000-0000	9503000006 AG 20220725 ...	Q	00000-0000-0000	9503000006 MY 20220725 ...	
📧	A	IHS	AAD6380		Q	00000-0000-0000	9503000006 ID 20220725 ...	Q	00000-0000-0000	9503000006 SG 20220725 ...	
📧	A	IHS	AAD6380		Q	00000-0000-0000	9503000006 CH 20220725 ...	Q	00000-0000-0000	9503000006 VM 20220725 ...	
📧	A	IHS	AAD6380		Q	E0004-OR -0000	9503000006 SW 20220725 ...	Q	00000-0000-0000	9503000006 CA 20220725 ...	
📧	A	IHS	AAD6380		Q	00000-0000-0000	9503000006 20220725 ...	Q	00000-0000-0000	9503000006 NO 20220725 ...	
📧	A	IHS	AAD6380		Q	00000-0000-0000	9503000006 20220725 ...	Q	E0004-OR -0000	9503000006 FL 20220725 ...	
📧	A	IHS	AAD6380		Q	00000-0000-0000	9503000006 20220725 ...	Q	00000-0000-0000	9503000006 GR 20220725 ...	
📧	A	IHS	AAD6380		Q	00000-0000-0000	9503000006 20220725 ...	Q	00000-0000-0000	9503000006 20220725 ...	
📧	A	IHS	AAD6380		Q	00000-0000-0000	9503000006 MY 20220725 ...	Q	00000-0000-0000	9503000006 GB 20220725 ...	
📧	A	IHS	AAD6380		Q	00000-0000-0000	9503000006 SG 20220725 ...	Q	00000-0000-0000	9503000006 IT 20220725 ...	
📧	A	IHS	AAD6380		Q	E0004-OR -0000	9503000006 VM 20220725 ...	Q	E0004-OR -0000	9503000006 SP 20220725 ...	

電文の送受信等によりスクロールして位置が移動する

カーソル位置は固定されたまま